

# 大切なポイント

## 学級とは

- ・ 学校生活の基盤 → 学級担任として教員の営みは重要
- ・ 子どもたちが「明日も学校へ行きたい」と思える場としての学級づくりが大切

**よい学級経営とは** → 何よりも児童理解  
教師がいかに子どもに関わるか

- ・ 一人一人の子どもにとって自己実現を実感できる
- ・ 相手の身になって考え、相手の良さを見つけようと努める
- ・ 相互に協力し合い、自分の力を学級全体のために役立てようとする
- ・ 集団の一員として一人一人が安心して自分の力を発揮できるよう、自己決定の場がある

## 教師の役割は

- 子どもの間に不信感や人間関係の固定化が無いように
- いじめの対象が出ないように、安心して全員が平等に学校生活を送れるように
- ・ 児童理解に努める教師
- ・ 正答主義の授業からの脱却 → 考えを述べ合う授業
- ・ 子どもと共に過ごす教師、保護者と連携を深める教師

## 「さすが先生だ！」と言われる人になるために

身につけてほしい資質・能力、はじめの一步は

- 教師として子どもに接すること

### 節度ある態度

- ・ 正しい言葉遣い
- ・ 時間のけじめなど

### 社会人としての常識

- ・ 勤務態度（出退勤など）
- ・ 元気な挨拶、教師としての服装
- ・ 接遇（丁寧な物言い、電話等の受け答え）
- ・ 身分の証（職員証、名刺）

### 授業力をつける

- ・ 発問
- ・ 板書（正しい文字・筆順）
- ・ ICTの活用
- ・ 教材研究
- ・ 研究授業を積極的に